トヨタファイナンス健康経営戦略マップ

作成年：2025年

健康投資

様々な効果に関連する健康投資

環境整備
- 常勤保健師配置
- 健康管理システム
- 各種職場環境改善
- ハラスメント対策
- 感染症対策

多様な働き方支援
- 在宅/フレックス勤務
- 育児・介護・通院治療両立支援
- 性別・年代　特有の健康課題支援
- 障がい者サポート

健保組合とのｺﾗﾎﾞﾍﾙｽ
- 特定保健指導
- 重症化防止活動
- 健康年齢通知

福利厚生
- 福利厚生サービス

従業員の健康課題
- 身体・メンタルヘルス・生活習慣

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標

一次予防（健康づくり）
- 健康情報発信 → 延べ閲覧回数
- 健康セミナー・階層別研修
- 健康増進イベント・プログラム
- 禁煙サポート
- ライフスタイル調査 → 回答率

（参加率）

二次予防（早期発見・早期対処）
- 健康診断 → 受診率
- 精密検査受診・治療継続フォロー → 精密検査受診率
- 保健指導 → 実施率
- 過重労働対策 → 実施率
- ストレスチェック（いきいき度診断） → 受検率
- 健康相談（保健師・EAP） → 実施件数

三次予防（再発防止）
- 職場復帰支援 → 実施実績

従業員の意識変容・行動変容に関する指標

- ヘルスリテラシー
- 各生活習慣スコア（総合・運動・食事・睡眠・飲酒・間食・喫煙）
- 治療継続率
- 上司・同僚の支援度合
- 総労働時間・年休取得率

健康関連の最終的な目標指標

- BMI(体格指数)適正率
- 健康診断有所見者率(血圧・脂質・血糖・肝機能)
- 高ストレス者率
- 活性化職場率
- 従業員満足度・働きがい

- アブセンティーズム
- プレゼンティーズム
- ワークエンゲージメント

健康風土の醸成

KGI（目標値：2030年までに）

- **アブセンティーズム低減（3.5日／年）**
- **プレゼンティーズム低減（9.0%）**
- **ワークエンゲージメント向上（2.5点）**

経営方針

期待を超える金融サービスで、モビリティ社会の未来とお客様の笑顔を創造します

健康経営推進方針

健康でいきいきと働き、お客様も、自分も、笑顔になれる未来づくり

Well-Being for Smile！

健康経営の目標

『自立×実行力』
- **自ら健康増進できる人づくり**
- **こころと身体の健康を大切に考え、多様な人がいきいきと働ける職場づくり**